

ガストロノミーシンポジウム ～地方から起こす食の サステイナブル革命～

2021・11・22（月）14時▶16時30分

加速する温暖化に呼応して盛んに叫ばれるサステナビリティ。
土も海も森も水もエネルギーも気象も、全てが私たちの毎日の
「食」に繋がっています。

何を食べるか。その選択を考えることで“生産地”と呼ばれる地方から持続可能な暮らし方の提案を一。より良い食環境の循環についての考えを共有し、共創していくための現場発信シンポジウムです。

【 基調講演 】

「未来につながる食べ物の生産と消費のしくみ」
相馬大氏（HajimeFarm）

【 第1部 東北食の作り手の持続可能な未来絵図 】

ファシリテーター：東北食べる通信編集長 成影沙紀氏
スピーカー

宮村祐貴氏（青森県／みやむ～のんにく）

小井田重雄氏・寛周氏（岩手県／小井田立体農業研究所）

菊地将兵氏（福島県／大野村農園）

鈴木重作氏（山形県／はえ縄漁船 第28長寿丸船長）

【 第2部 料理人が取り組むサステナビリティ 】

話し手：齋藤翔太氏（サステイナ鶴岡代表／庄内ざっこ）

聞き手：小野愛美（鶴岡食文化創造都市推進協議会）

会 場：鶴岡市先端研究産業支援センターレクチャーホール

詳細はこちらのFBで



主催：鶴岡食文化創造都市推進協議会